



通信・処理ソフト RA-662

MagicProcessorK 4.4

A few, good change

WAVE HUNTER や **HUNTER JUNIOR** で取得した海象・気象データを処理できます。波高、波向、流速、水温、風速、水位などを処理して、作表、グラフ化します。処理結果をインターネットサーバーにアップロードして、パソコンや携帯電話で見ることができます。IOTechnic Webワッチサービスの核になるアプリケーションソフトです。バージョン4.4から、水中騒音振動の処理が、追加されました。

■処理項目

最高波高・周期、1/10最大波高・周期、有義波高・周期、平均波高・周期、波数、 η_{rms} 、歪み度、尖鋭度、水位、水深、平均波向、主波向、平均分散角、方向集中係数、波峯長パラメータ、平均流速、平均E流速、平均N流速、平均流向、水温、長周期最高波高・周期、長周期有義波高・周期、砂面、水中騒音振動、瞬間最大風速・風向、平均風速・風向、気圧、気温

水圧は、FFT法で表面波に換算します。波向は共分散法で処理しています。

■表示と印刷

表やグラフは、Windowsの特長(色、フォント、マルチウィンドウ)を、フルに生かした、美しく、大胆な表現ができます。処理項目も、自由に選べ、オリジナルな表やグラフを作れます。Windowsの機能(色、フォント、用紙)を、そのまま利用して、表とグラフの印刷ができます。グラフや表は、マウスでコピーして、WordやExcelのドキュメントに、貼り付けることもできます。

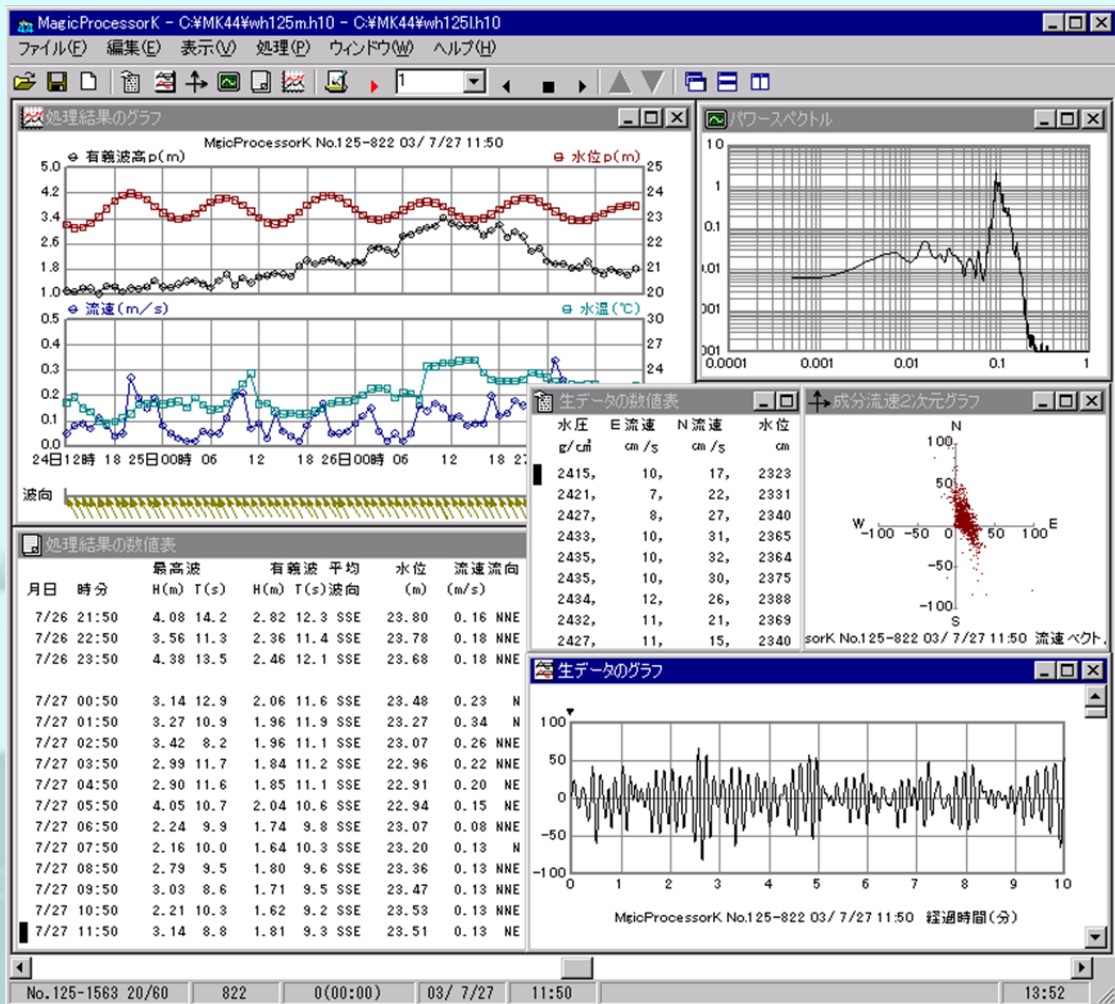
■リアルタイムシステム

Pilot(本体付属の制御ソフト)で、**KOBANZAME**や、**WAVE HUNTER**から、自動回収したデータを、リアルタイム処理できます。ファイル管理、印刷、Webアップロード、全て自動化できます。

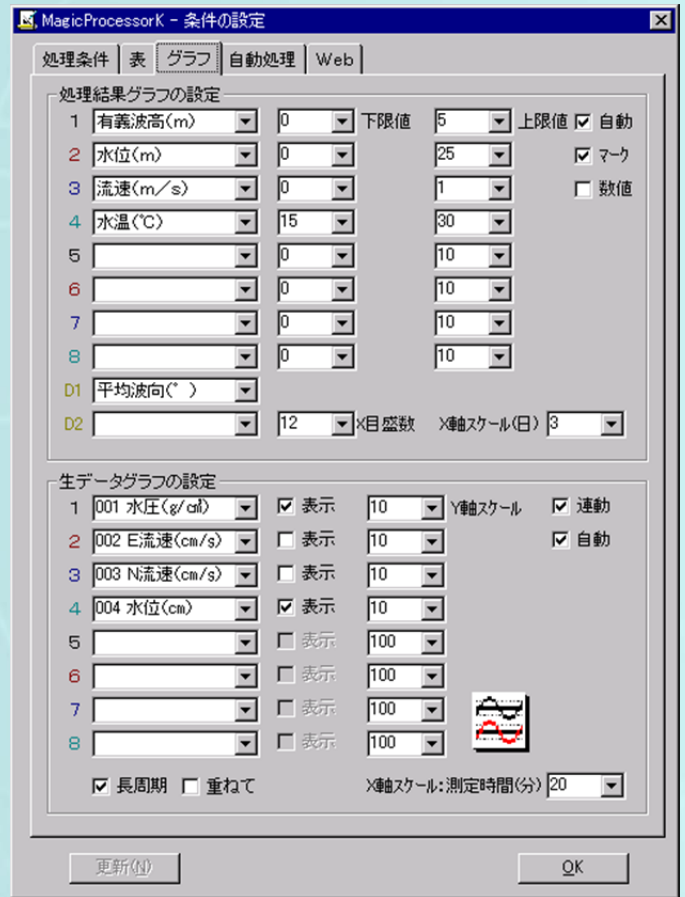
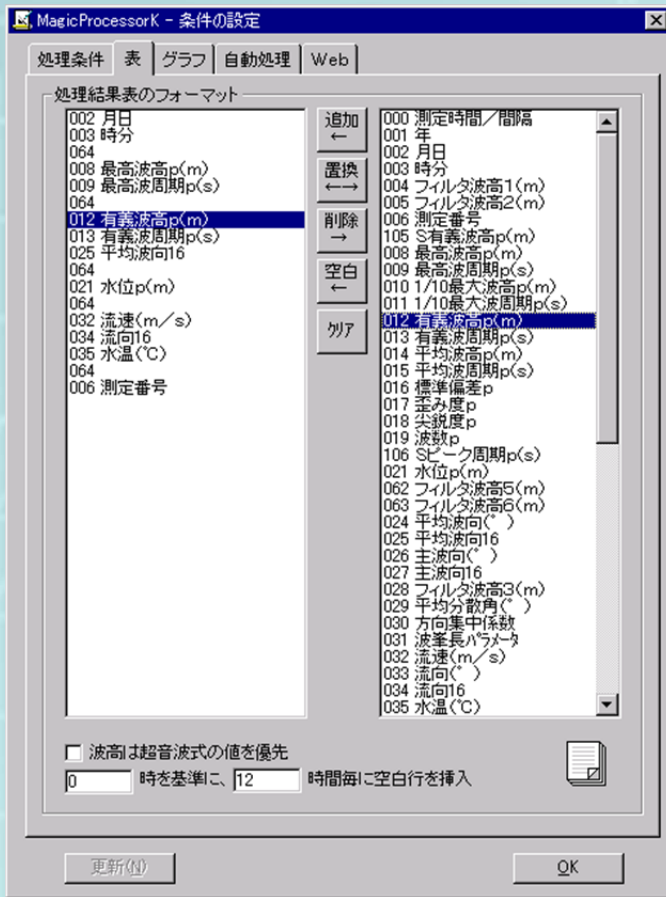
■Webワッチサービス

IOTechnic Webセンターを通して、Webワッチサービスを利用できます。パソコンや携帯電話で、現場の観測データをチェックできるインターネットや、衛星通信を利用したデータ監視システムを構築できます。

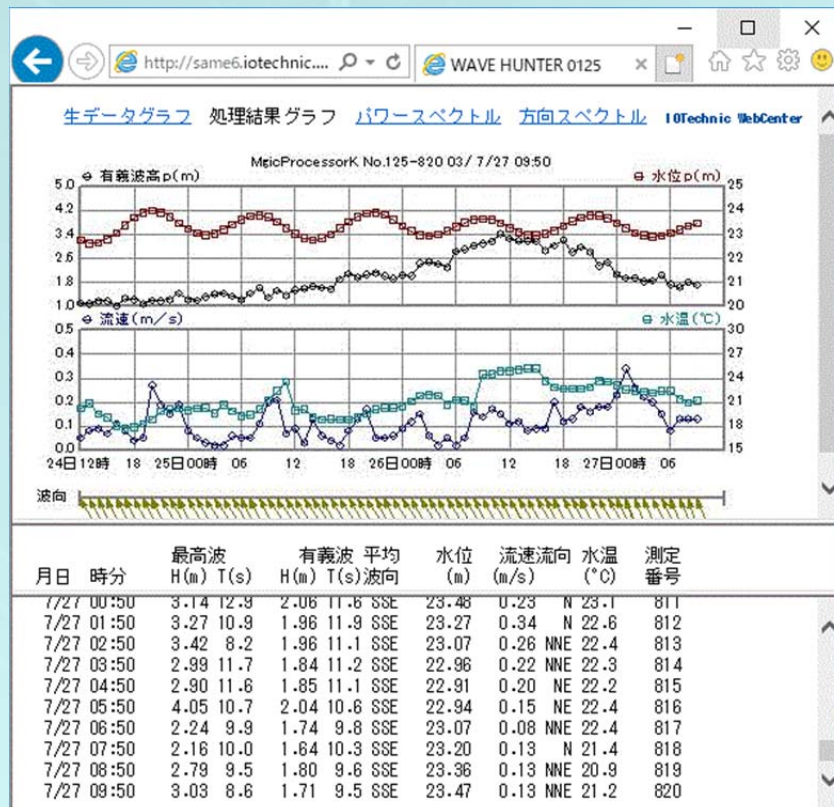
■パソコンでの表示画面



■表とグラフの設定画面



■インターネットエクスプローラー(マイクロソフト)での表示例(IOTechnic Webワッチサービス)



上のデータはデモンストレーション用です